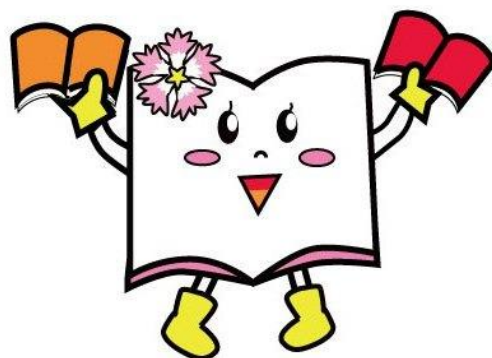
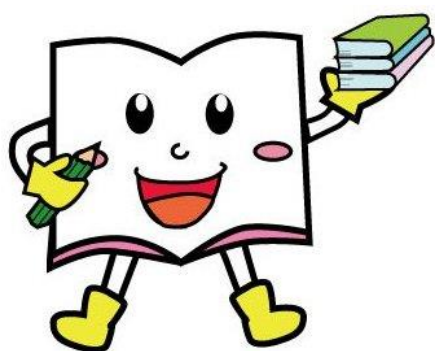


# 赤土小 学校図書館活用ノート

## 6年



荒川区立赤土小学校

6年 組

名前 \_\_\_\_\_

## 目 次

つかむ	1	図書館を使おう……………	2
	2	テーマを決めよう……………	4
	3	学習計画を立てよう……………	6
調べる	4	目的の本を探そう……………	8
	5	複数の資料を使おう……………	10
	6	新聞資料を活用しよう……………	12
まとめる	7	記録カードを選ぼう……………	14
	8	図や表を利用しよう……………	16
	9	発表の計画を立てよう……………	18
伝え合う	10	おすすめの本のポップを作ろう……………	20
	11	パネルディスカッションをしよう……………	22
	12	学習をふり返ろう……………	24
	13	経験や考えを伝える文章を書こう……………	26

### —付録—

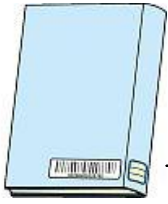
1	小論文ワークシート……………	29
2	読書感想文を書くポイント……………	30
3	調べる学習の流れとポイント……………	33
4	いろいろな思考ツール……………	36
5	タブレットパソコンの使い方……………	38
6	タブレットパソコン ～さつえい・調べる～……………	39
7	図書館のやくそく……………	40
8	ことば博士になろう……………	41

### ☆チャレンジ読書☆

	学年の目標	自分の目標	読んだ本
年間目標	ページ	ページ	ページ
夏の読書月間	ページ	ページ	ページ
秋の読書月間	ページ	ページ	ページ
冬の読書月間	ページ	ページ	ページ

# 1 図書館を使おう

1 図書館の本には、ラベルがはってあります。ラベルを見てみましょう。



しよざい      せいきゆう  
所在記号 (請求記号) とは

ぶんるい      ないよう  
分類記号 … 本の内容 (種類) を数字で表す  
9 (文学) 1 (日本語で書かれた) 3 (ものがたり)

みょうじ  
図書記号 … 作者の名字かシリーズ名の頭文字

かんさつ  
巻冊記号 … シリーズの番号

こじん      ぶんるい      みょうじ  
個人の伝記 (分類記号289) の図書記号は、書かれている人の名字の頭文字をとるよ。

ラベルには、本がどこにあるかを示す記号が書かれています。図書館の本は、この所在記号の順にならんでいます。所在記号は、本を探すときの手がかりになります。

① 日本十進分類法の10分類を書きましょう。

<b>0</b> 総記	<b>40</b> 自然科学	<b>480</b> 動物学
<b>1</b> てつ学・生き方	<b>41</b> 算数	<b>481</b> 動物の基そ知識
<b>2</b>	<b>42</b> 物理	<b>482</b> 動物誌
<b>3</b> 社会のしくみ	<b>43</b> 化学	<b>483</b> 無せきつい動物
<b>4</b>	<b>44</b>	<b>484</b> なん体動物
<b>5</b> 工業・家庭科	<b>45</b> 地球・天気	<b>485</b> 節足動物
<b>6</b> 産業・交通	<b>46</b> 生き物	<b>486</b>
<b>7</b>	<b>47</b>	<b>487</b> せきつい動物
<b>8</b> ことば	<b>48</b>	<b>488</b>
<b>9</b> 文学	<b>49</b> 人の体	<b>489</b>

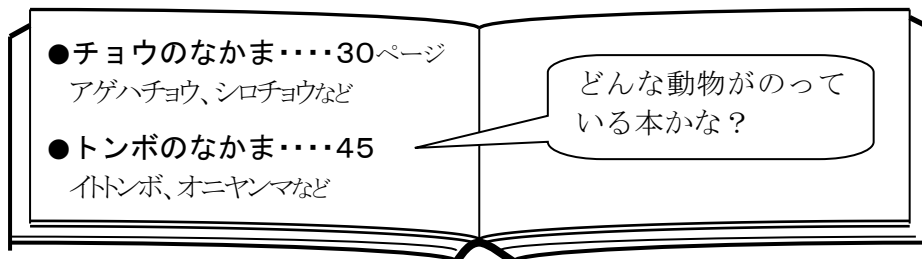
② 次の本は、何類にありますか。分類記号も調べてみましょう。

読みたい本	類	分類記号
例) 日本のれきしについて書いてある本	2	210
①料理の作り方について書いてある本		
②野球のルールについて書いてある本		
③働くこと(職業)について書いてある本		
④短歌や俳句の本		

- 2 調べたいテーマが何類の本なのかを考えて、本を探します。調べたいテーマがのっているかどうかは、書名だけではわかりません。どのページを見ますか。

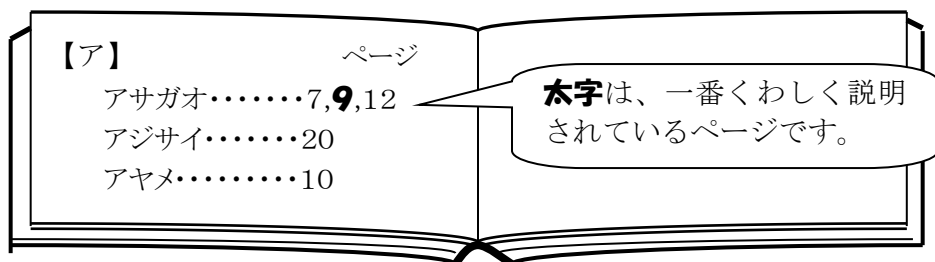
## ●目次

目次は本の始めにあり、本の内容がページ順にのっています。目次を見れば、どんなことが書かれている本なのかがわかります。



## ●さく引

さく引は本の終わりにあり、その本に出てくる言葉が五十音順にのっています。言葉の後ろの数字がのっているページになります。



## ●「はじめに」「この本の使い方」のページ

どんなことが書かれている本なのか、簡単に説明されているページです。その本の使い方・見方の説明が書かれているので、事典・辞典・図鑑・年鑑などを使うときは、必ず、読みましょう。

## ●奥付

奥付は本の終わりにあり、どんな人たちがいつ書いた本なのかがわかります。調べる学習をするときは、発行年が新しい本を使いましょう。

最後に、目次やさく引で見つけたページを開き、次のことに注意しながら読んでみましょう。

- ・必要な情報は、のっているか。
- ・本の内容は、理解できるか。難しくないか、簡単すぎないか。
- ・ほかの本には、どう書かれているか、読み比べてみよう。

# 2 テーマを決めよう

総合  
ズームイン下田

知りたいことや疑問に感じたことの中から、調べたいテーマを決めていきましょう。  
下田について調べることを例に、テーマを決めるための方法をいくつか紹介します。

移動教室のしおりなどを参考に、キーワードを書き出しましょう。

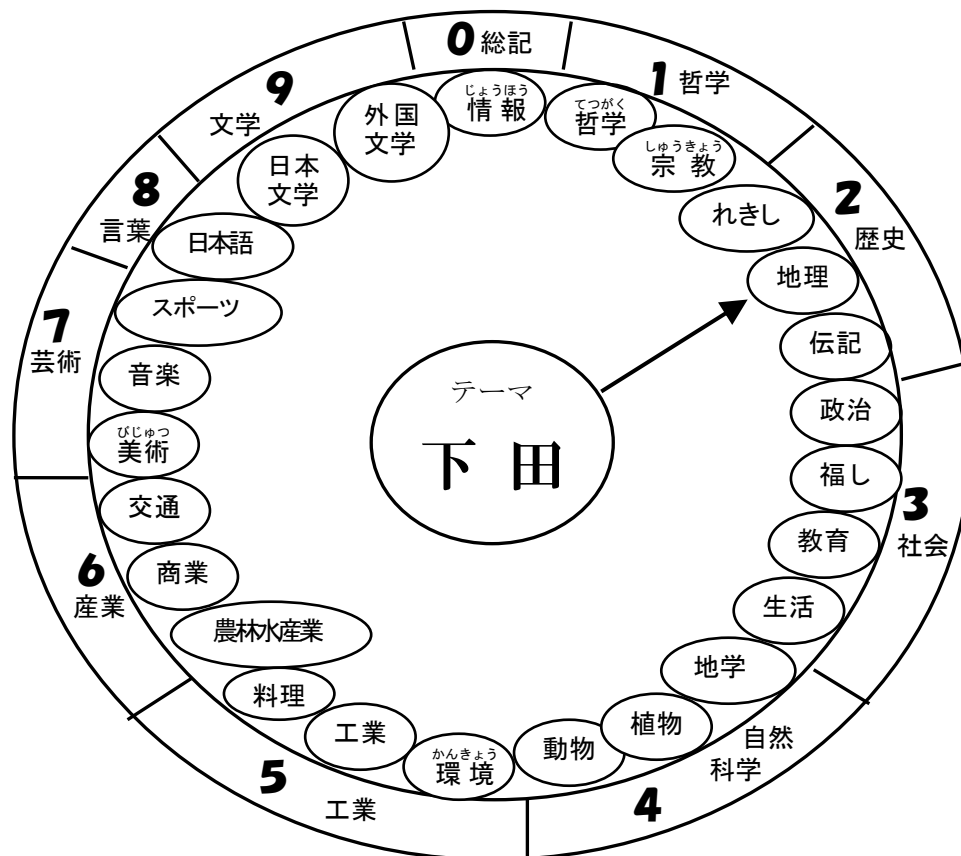
了仙寺 下田海中水族館 開国 ペリー キンメダイ

1 知りたいことを広げてからテーマを決めましょう。

✿ NDCマップを使って、興味のある本を探してみましょう。

NDCマップは、図書館の本の並び方（本の分類のしくみ）を利用して、興味のあるテーマは何かを見つけていく方法です。

① 大きいテーマ「下田」から、知りたい項目の方向に 矢印 → を引いてみましょう。



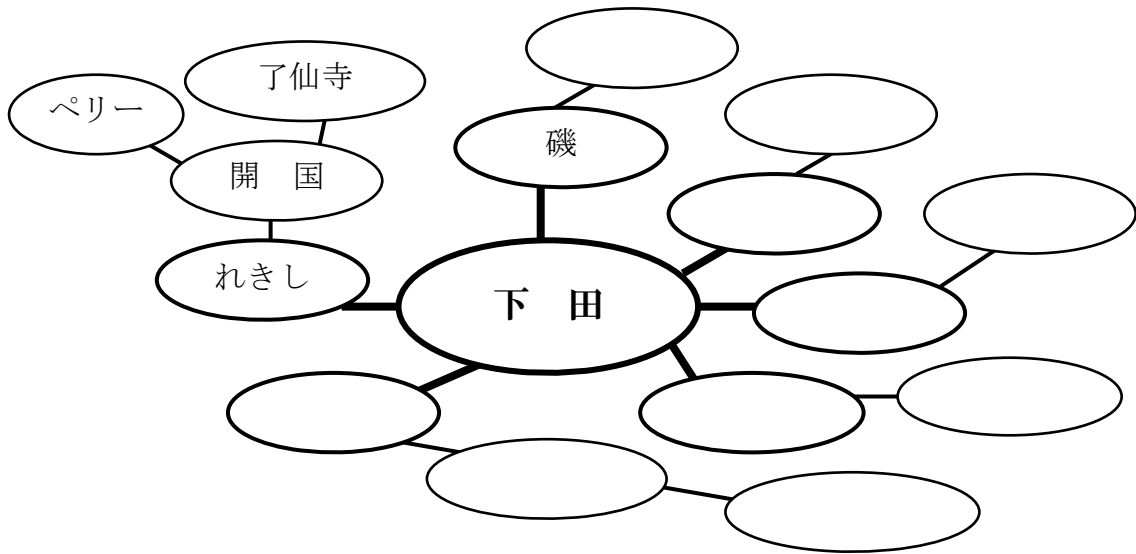
② NDCマップをもとに 本を探し、見つけた本をメモしましょう。

ラベル	著作者	書名	発行所	発行年

✿ イメージマップを使って、自分が調べていきたいことを探しましょう。

イメージマップは、1つの言葉から思いつく言葉を線で結びながら書き出していくものです。移動教室のしおりや関連した本の目次を見て、興味のあることきょうみも書き加えましょう。

① 大きいテーマ「下田」につながりがあることを意識して、思いつく言葉を書き出しましょう。



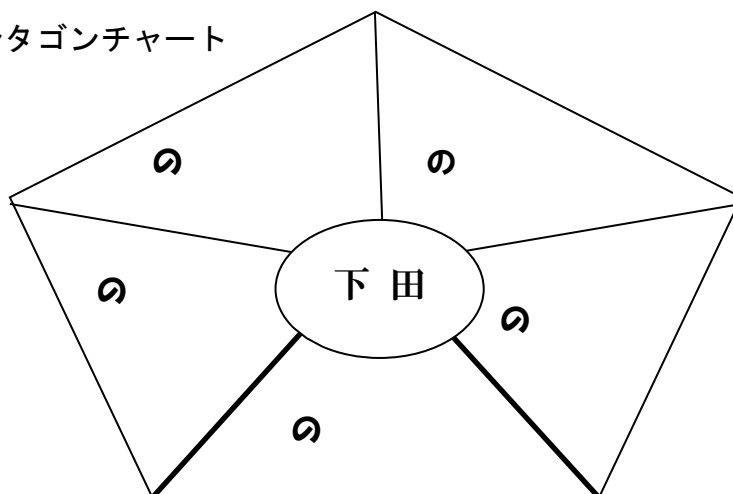
② テーマについて知っていること、知りたいことなども書き加えましょう。

③ マップをながめて、自分が調べたいテーマのポイントを書き出しましょう。

2 知りたいことをしぼって、テーマを決めましょう。

① 大きいテーマに「の…」をつけて、調べてみたいことを考えてみましょう。

ペンタゴンチャート



② 一番調べたいことをしぼりこみましょう。調べたいと思った理由を「なぜ…なのか」「どのように…なのか」など 疑問形で書いてみましょう。

(例) 「なぜ、～ なのだろうか。」 「どのように、～するのだろうか。」

# 3 学習の計画を立てよう

テーマが決まったら、どんな方法で進めていくか、学習の計画を立てましょう。  
3つの調べ方を組み合わせて 学習を進めましょう。

## 1 読んで調べる

ぜんぽんてき じょうほう  
一般的な情報が集められるので、  
自分の考えが正しいかどうか自信が  
わきます。



## 2 人に聞いて調べる

ちいき せんもんか  
地域の方や専門家に話を聞くと、  
さらにくわしい情報を得ることができます。



## 3 自分の目で確かめる

たし  
読んで調べた情報が本当かどうか、  
自分の目で確かめてみましょう。



読んで  
調べる

人に聞いて  
調べる

自分の目で  
たし  
確かめる

(例)  
インタビュー  
する質問  
を考える。

(例)  
ちいき  
地域の方に  
インタビュー  
する。

(例)  
メモをまと  
める。

テーマ

テーマを選んだ理由

活動計画

月日	活動の内容	調べ方や方法	反省
○/○	使った資料・取材先・インタビューした人は？	図書館で調べる・観察する・行って調べる・人に聞く	活動の反省を書く

まとめ方・発表方法

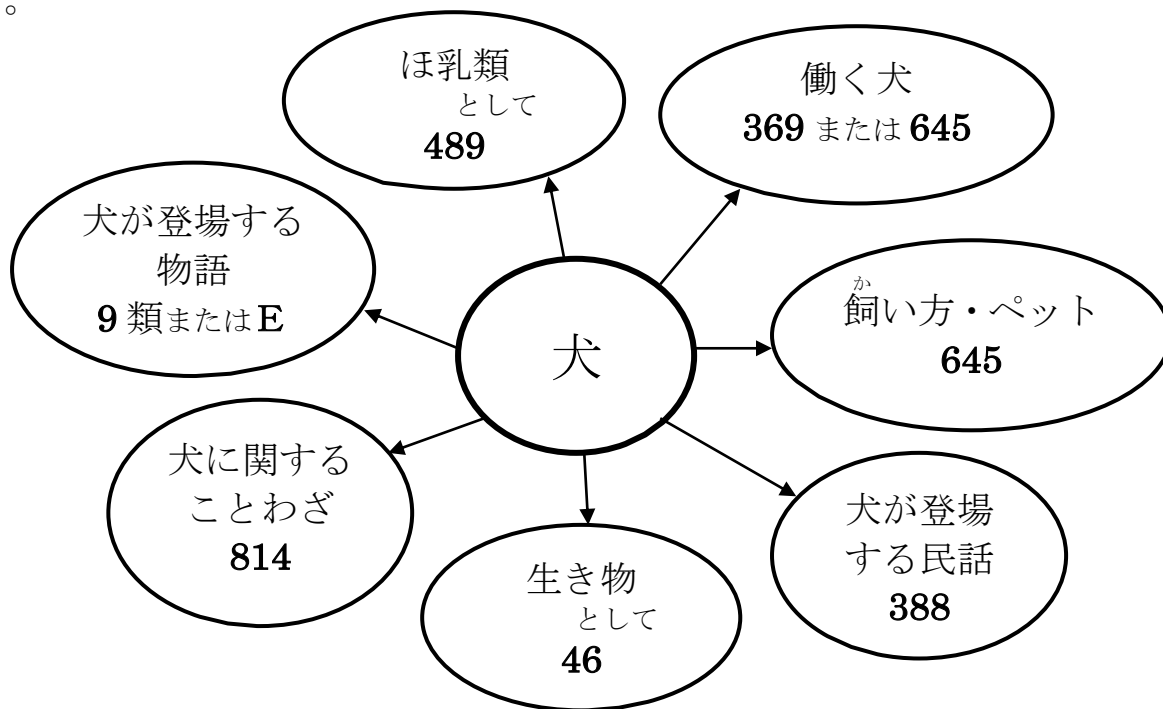


# 4 目的の本を探そう

図書館の本は、本の内容ごとに分類され、ならんでいます。

例えば、「犬」について調べる場合、調べるテーマによって 探したい本の分類記号は、下記のようにちがってきます。

つまり、テーマがきちんとしぼりこめていると、簡単に本を探し出すことができます。



1 「犬」について調べるとき、次の本はどこに分類されていますか。

- ① 「百科事典」で探す ⇒ 分類記号は(            )
- 「犬の種類」で探す ⇒ 分類記号は(            ) または (            )
- 「もうどうけん盲導犬」で探す ⇒ 分類記号は(            ) または (            )

② 犬について調べたい内容を1つ選び、探した本の書名と分類記号、出ていたページを書きましょう。

調べる内容			
探した書名			
分類記号		出ていたページ	ページ

事典、辞典、<sup>ずかん</sup> 図鑑、<sup>ねんかん</sup> 年鑑など 調べることを目的として作られた本を参考図書（レファレンスツール）といいます。調べる内容に合わせて使い分けると、効率的に調べる学習を進めることができます。

② 次のことがらを調べる時、どんな図書館資料がふさわしいか 線で結びましょう。

調べたいこと		図書資料	分類記号
絵や写真でようすを調べたい	●	● 国語辞典	813
漢字が読めない へんやつくりを調べたい 熟語を調べたい	●	● <sup>ず</sup> 図 <sup>かん</sup> 鑑	—
言葉の意味を調べたい 漢字を忘れた 正しい送り仮名を調べたい	●	● 人物事典	28□
最近の出来事を調べたい	●	● 地 図	29□
<sup>いじん</sup> 偉人 <sup>れきし</sup> や歴史上の人物を調べたい	●	● 漢字辞典	813
物事の1年間の変わり方やまとめ、 <sup>とうけい</sup> 統計を調べたい	●	● <sup>ねん</sup> 年 <sup>かん</sup> 鑑	059 351
荒川区や東京都について調べたい	●	● 郷土資料	荒川区 東京都
山や川、地名などを調べたい	●	● 新 聞	—
教科書の内容に関係のある本を探したい	●	● 百科事典	031
そのほかのことがらを調べたい	●	● 学年別学習参考図書リスト	あかどっこ ルーム

※分類記号の□は、国によって数字が変わります。

何から調べてよいかわからないときは、まず、総合百科事典を開くとよいでしょう。また、テーマを決めるときに百科事典を利用すると、自分が調べたい（もっと知りたいと思う）<sup>こうもく</sup> 項目を見つける（しぼりこむ）ことができます。

# 5 複数の資料を使おう

- 1 次の2つの表は、「くだもののとれ高と主要生産県」を調べた資料です。2つの表をよく見て、比べましょう。

くだもののとれ高と主要生産県 (2006年)				
単位 万t		資料A 朝日ジュニア百科年鑑 2008		
種類	全国	順位 ①	順位 ②	順位 ③
りんご	83.18	青森 44.15	長野 17.77	岩手 5.77
みかん	84.19	和歌山 15.32	愛媛 12.53	静岡 11.81
かき	23.27	和歌山 4.99	奈良 2.57	岐阜 1.69

『朝日ジュニア百科年鑑 2008』朝日新聞社

くだもののとれ高と主要生産県 (2014年)				
単位 万t		資料B 朝日ジュニア学習年鑑 2016		
種類	全国	順位 ①	順位 ②	順位 ③
りんご	81.63	青森 46.80	長野 16.29	山形 5.24
みかん	87.47	和歌山 17.37	愛媛 12.85	静岡 12.49
かき	24.06	和歌山 4.70	奈良 3.26	福岡 2.24

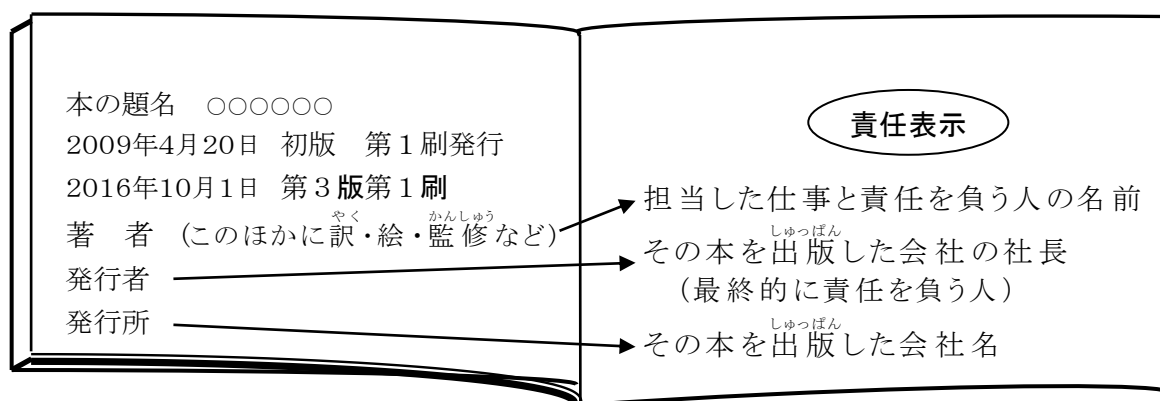
『朝日ジュニア学習年鑑 2016』朝日新聞出版

- ① 資料A と比べて、数値が下がっていたり順位がちがっていたりする 資料B の県に、赤で印をつけましょう。
- ② 2つの表を比べて、気づいたことを書きましょう。

- ◎自分の調べたことが正しいかどうか、他の資料でも同じことが書かれているかどうか確かめましょう。複数の資料を利用することで、確実な情報を得ることができます。
- ◎情報は、本だけではなく、ファイル資料や新聞、インターネットでも確かめることができます。また、身近な人に聞いたり、公共施設に行き、専門家に聞いてみましょう。

2 その情報は、信用できるかどうか 考えましょう。

① 本は（ ）を見れば、いつ、どこから発行されたものかがわかります。



ここに書かれている著者、監修者などは、その本についての責任がある人たちです。新聞や雑誌、パンフレット、DVDなども、本と同じように、題名や発行所、製作会社などが記されています。調べる学習で利用したときは、参考文献として書いておきます。

版は「本の内容を修正している」こと、刷は「本の内容を変えずにそのまま印刷している」ことです。発行年は、1番新しい「第○版」が最初に発行(出版)された年を書きます。

②インターネット(ウェブサイト)の情報について、正しいものに○をつけましょう。

- だれが作ったかわかる  
( ) 問い合わせ先がわかる  
更新された日がわかる
- という情報は、信用できる。
- ( ) インターネットの情報は、2つ以上のサイトを比べれば問題ない。
- ( ) インターネットだけではなく、必ず、2さつ以上の本で確かめる。
- ( ) 質問サイトや動画投稿サイトなど作成者がわからないサイトは利用しない。

ウェブサイトのアドレスが「. go. jp」で終わるものは、日本の政府機関や各省庁のサイトを示します。インターネットは、官公庁などの公共機関が運営するウェブサイトを利用するとよいでしょう。

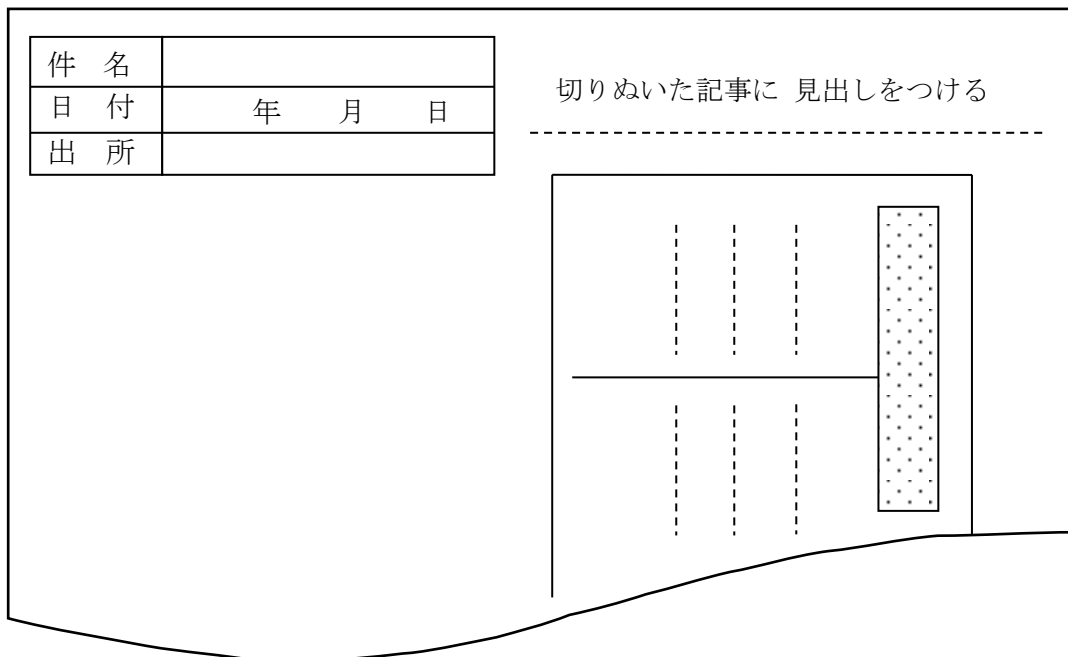
# 6 新聞資料を活用しよう

1 新聞や雑誌の<sup>ざっし</sup>記事の中から、残しておきたい記事を切りぬいて整理し、自分のファイル資料を作りましょう。

①画用紙など少し厚めの紙を台紙にして、ファイル資料を作る場合は、どんなことに気をつけたらよいでしょう。よいと思うものに○をつけましょう。

- ( ) 記事がどこからどこへ続くかをよく見て切りぬく。
- ( ) 1枚の台紙にいろいろな件名の記事をはる。
- ( ) 記事の大きさに合わせて、台紙の大きさを変える。
- ( ) 記事の内容に関係なく、日付順に箱へ入れる。

②切りぬいた記事を台紙にはりましょう。



③件名・日付・出所を必ず、書きます。



けんめい 件名の例	
主な件名	副件名
地域資料	荒川区(れきし、産業…)
衣食住	くらし、昔のくらし…
宇宙	星、星座
環境	ゴミ、リサイクル、地球温暖化…
産業	農業、米、水産業、自動車工業

② 切りぬいた新聞記事について 要約したり、感想を書いたりして、オリジナルのスクラップブックを作りましょう。

新聞スクラップ 年 月 日( ) <新聞名> △ △ 新聞 朝刊・夕刊

すごい

見出しに色をつけたり、イラストをかいたりしても…

記事の内容に自分なりの見出しをつけよう。

切りぬいた記事をはろう！

強調したいところは、マーカーなど線を引こう。

・記事を短くまとめる。(要約)

・記事を読んだ感想

・わからない言葉  
○○とは

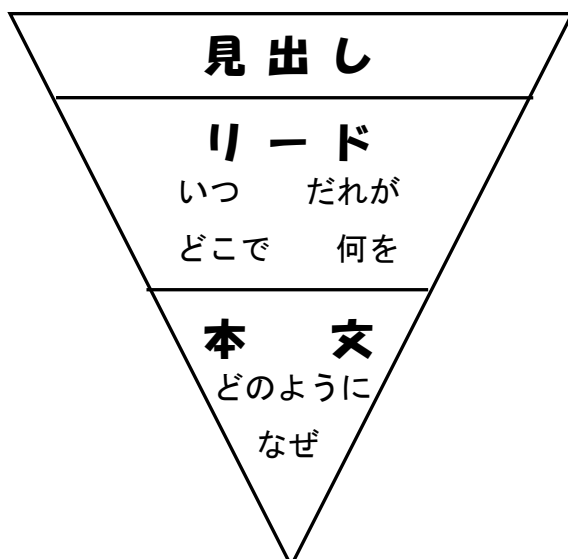
### ①新聞記事の特ちょう

◎新聞記事は まず「結論」がある。その後細かな情報について説明する。

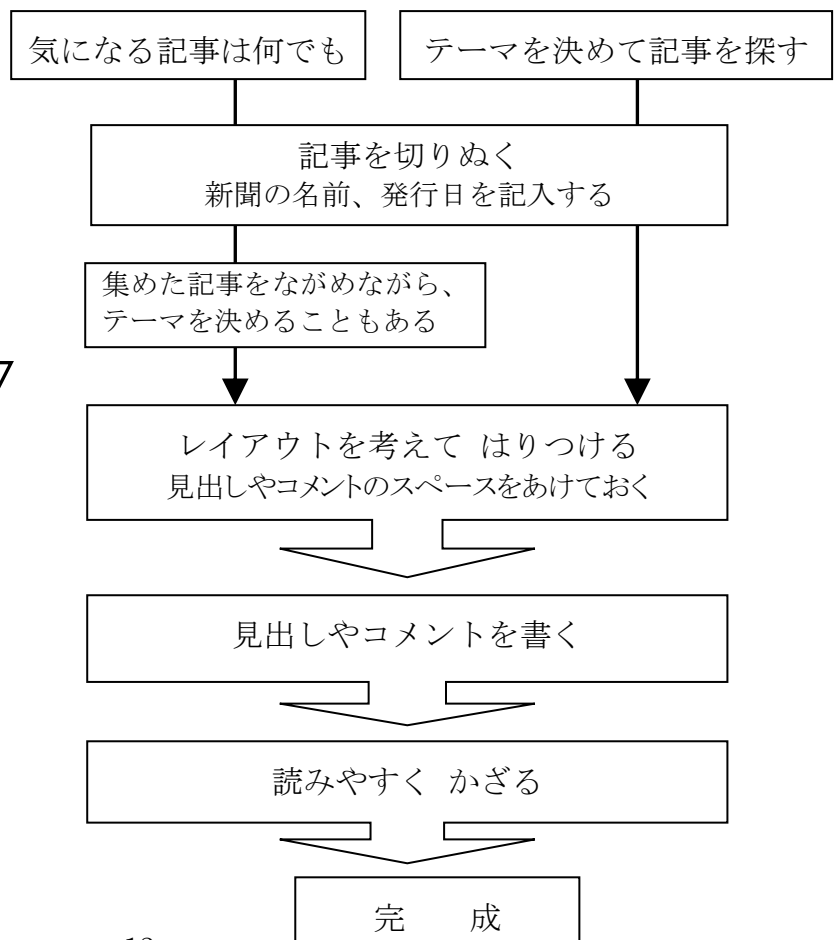


リードには、記事の要約が書かれている。

本文に詳しい説明が書かれている。



### ②スクラップの作り方



# 7 記録カードを選ぼう

1 記録カードの書き方をふり返りましょう。

- ① ( ) に適当な言葉を入れましょう。
  - ◎ 大事な所を ( ) で書く。
  - ◎ ( ) の情報を 1 枚のカードに書く。
  - ◎ カードの ( ) は、使わない。
  - ◎ 調べた本の書名とページ・出版社名は、必ず書き写す。

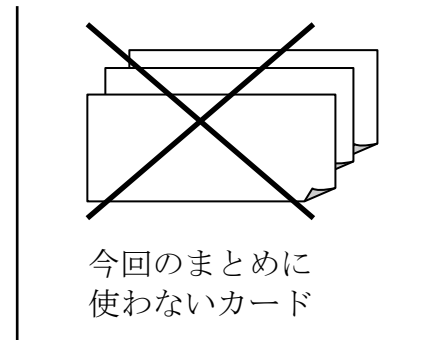
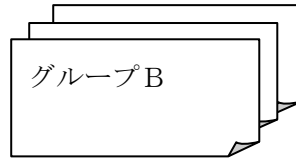
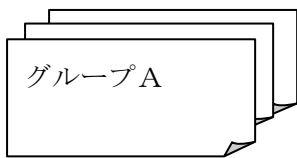
記録カード (本でしらべる)

1 知りたいこと				
2 調べたこと *どちらかに○をつけよう 要約 (わかったことをまとめよう!)				
3 参考資料 使った本を書こう!	書名 (本名)	著者名 (著者)	発行所名 (本が売ったところ)	ラベル 調べたページ 発行年 (本が売った年)

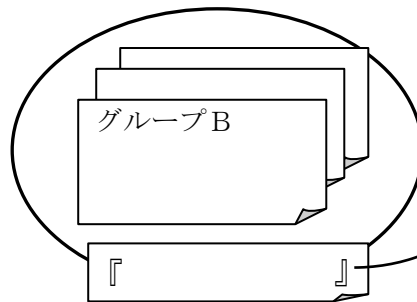
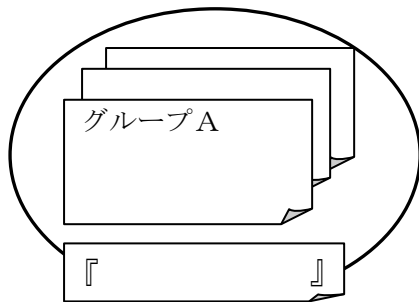
② 「1つの情報を 1枚のカードに書く」と、どんなことが便利だと思いますか。

2 集めた情報 (記録カード) を整理しましょう。全ての情報から 重要なものと重要ではない情報に分類していきます。

- (1) 似たような内容の記録カードを集め、グループに分ける。
- (2) 必要な情報と不要な情報に分ける。



(3) グループごとに見出し(タイトル)をつける。



ふせん紙を使おう。

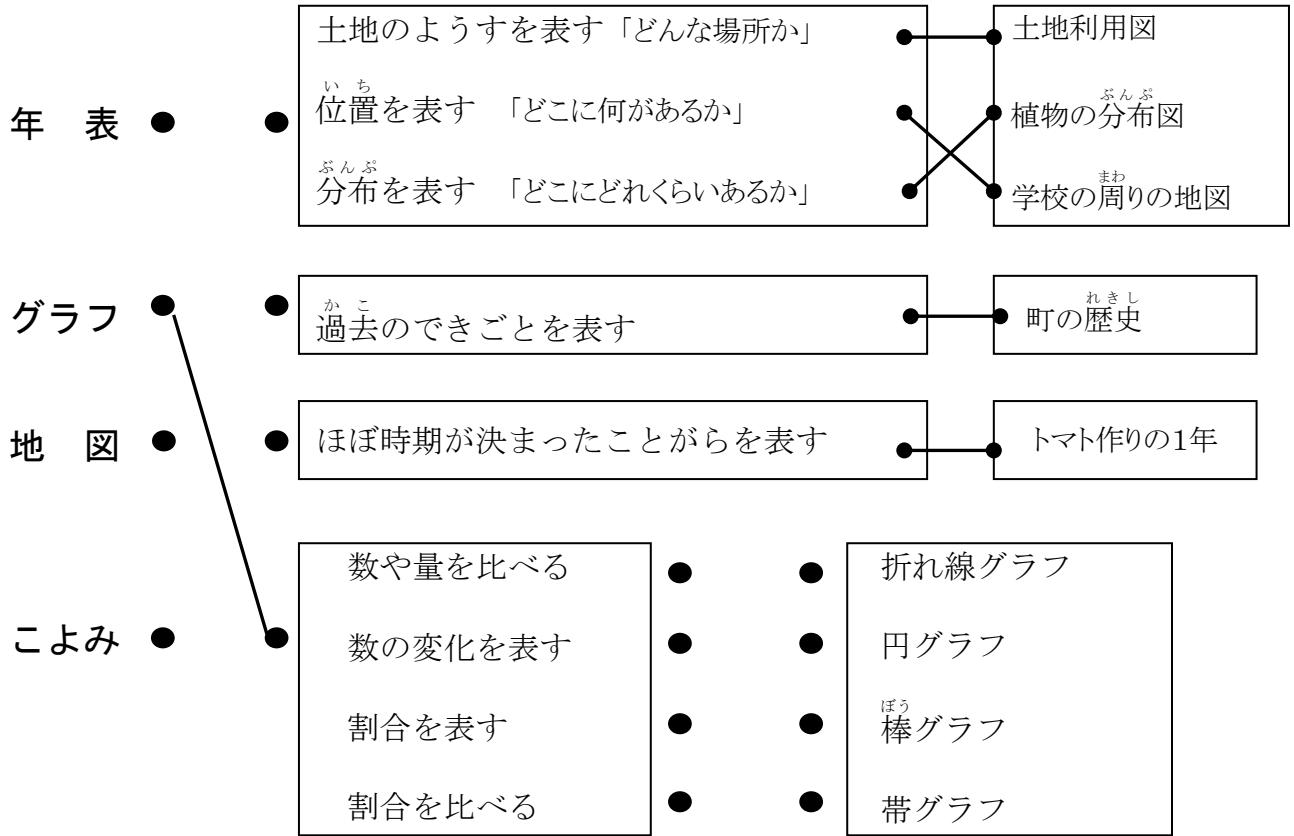
- (4) グループの中で話がつながるように、まとめる順番を決める。  
※ 図や表を使って比べたり、分類したりすると、簡単に整理することができます。
- (5) 足りないことがあったら、調べ直す。



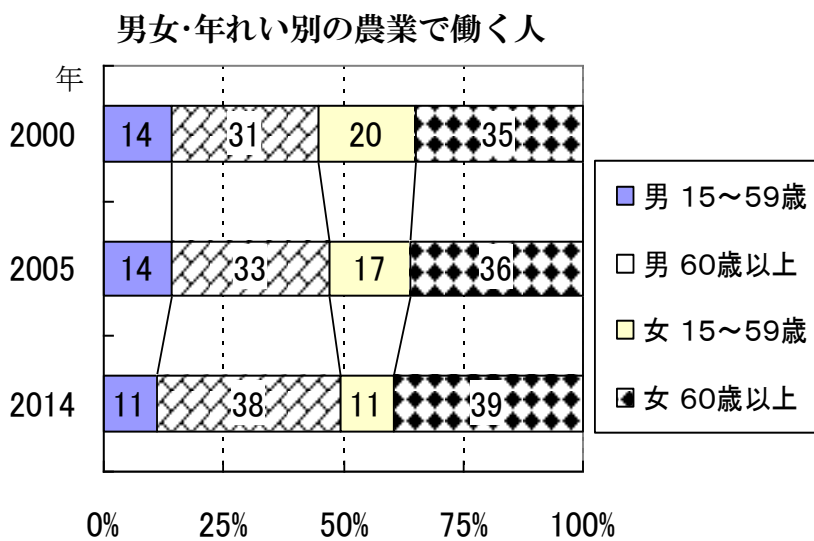


# 8 図や表を利用しよう

1 図や表について、どんなことが表わせるかを考えて線で結びましょう。



2 次のグラフを見てわかったことを書きましょう。



【資料】農林水産省

3 3人の武将を年表や人物事典で調べ、わかったことを表にまとめましょう。

	織田信長	豊臣秀吉	徳川家康
室町 ↓	1534 尾張国(今の愛知県)に生まれる	1537 尾張国(今の愛知県)に生まれる	1542 三河国(今の愛知県)に生まれる
	1560 今川氏を破る (桶狭間の戦い) 1562 家康と連合する 1569 キリスト教をゆるす 堺を支配する	1560 織田方の兵士として戦う	1560 今川方の武将として戦う。 1562 信長と連合する
安土 桃山 時代 ↓	1571 延暦寺を焼く 1573 室町幕府をほろぼす	1570 武将となり、羽柴秀吉と名をのる。  1575 長篠の戦	1570 信長とともに 浅井・朝倉氏を破る
	1576 安土城を築く 1577 安土城下で楽市楽座を行う		
江戸 時代	1582 明智光秀におそわれ自害する	1582 明智光秀をたおす 1583 大阪城を築く 1585 関白となり、豊臣と名をのる 1588 刀狩を命じる	1586 秀吉に従う
		1590 全国を統一する 1592 朝鮮をしん略する(1度目) 1597 朝鮮をしん略する(2度目) 1598 病死する	1590 秀吉の命令で 関東に領地を移す
			1600 関ヶ原の戦いで勝つ 1603 征夷大將軍となり、江戸に幕府を開く 1615 豊臣氏をほろぼす 1616 病死する

	織田 信長	豊臣 秀吉	徳川 家康
生まれた年			
生れた場所			
有名な戦い			
どんなことをしたか			
性 格			

◎表を作って整理すると、文章でまとめるよりもわかりやすくなります。

# 9 発表の計画を立てよう

月 日

1 発表メモを作りましょう。

項目		発表内容	発表のときに使う 資料・発表方法
はじめ	① はじめに テーマ		
	② 調べた きっかけ ・理由		
	③ 調べた方法		
なか	④ 調べた内容 や結果		
	⑤ わかった こと		
おわり	⑥ 感想・さらに 調べたいと思 ったこと		
	⑦ 参考にした 資料		



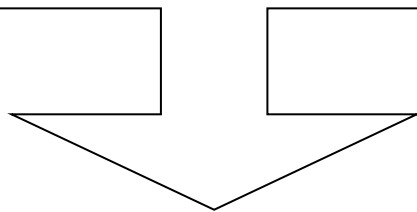
# 10 おすすめの本のポップを作ろう

ポップ（POP）は、「買い物をする場所での広告」を意味する言葉です。

あらすじや心に残る言葉、ときにはイラストを加えて、その本を思わず手にとってみたくなる、ポップを作ってみましょう。

## 1 ポップを作るためのメモを作しましょう。

- ①書名や著者名を書く。
- ②内容は少しだけ紹介する。
  - ・自分が好きな理由を書く。
  - ・知らないことを教えてあげる。
- ③その本の良さを伝える言葉（キャッチコピー）を考える。
- ④具体的な数字を使う。
- ⑤色使いを工夫する。… イラスト、文字の形や大きさ



書名	
著者名	出版社（発行所）
あらすじ（心に残った言葉があれば、引用してみよう。）	
キャッチコピーを書いてみよう。	
。	
。	

② 書店やスーパーにあるポップを思い出して、キャッチコピーを工夫しましょう。

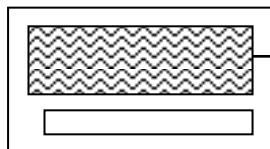
印象に残るキャッチコピーの例

人を引きよせる言葉 ・いよいよ登場 ・ついにたん生 ・お見のがしなく ・読むなら、今！ ・ ・	「今だけ」を強調 ・〇〇限定 ・残りわずか ・今が1番 ・読むなら、今！ ・	おすすめ ・〇〇の愛読書 ・〇〇のイチオシ ・〇〇のお気に入り ・自信をもっておとどけ ・ ・
人気の高さ ・大ヒット作 ・貸出ナンバー1！ ・予約なしでは、読めません ・ ・	感想を伝える ・涙が止まらない ・読み出したら止まらない ・〇〇も泣いた！ ・ ・	伝統やれきし ・名作といわれて〇年 ・ロングセラー ・ ・

③ 色やイラスト、全体のバランスを考えましょう。

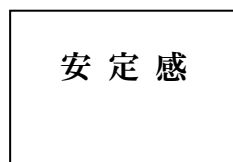
(1) レイアウトを考える

目につきやすいか、バランスはとれているか、何を中心にするか



キャッチコピーや本の説明を目立たせたいときは、全体の3分の2くらいの量に

(2) 図形があたえる印象を考える



(3) 文字は、大きさ・色・字体を工夫して、上手にまとめる

高さをそろえる、幅をそろえる、**字間をつめる**

(4) 余白よはくをきちんととる

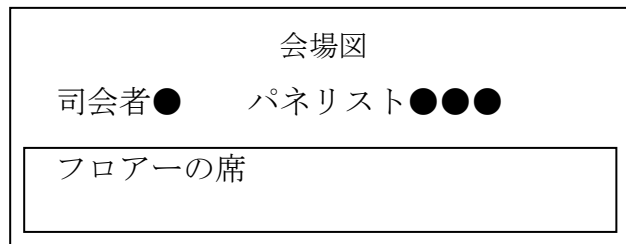
# 11 パネルディスカッションをしよう

国語  
今、私は、ぼくは

1つのテーマについて「パネリスト」とよばれる いろいろな立場の人が意見を出します。他の人たちは意見を聞いて、自分の考えをはっきりとさせていく会議のやり方です。

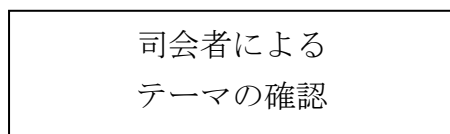
## 1 役割分たんをしましょう。

司会者	1人
パネリスト	3～4人
フロアー	それ以外の人

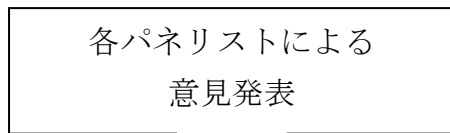


## 2 パネルディスカッションの進め方

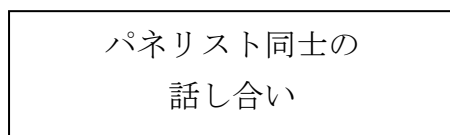
各自 自分の意見をまとめておく。



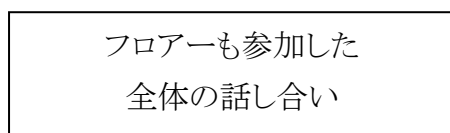
司会者が話し合いを進める。



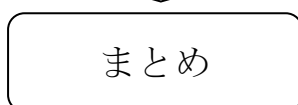
パネリストは  
「わたしは、…という立場で意見を述べます。」  
と、発表を始める。



だれのどの意見に対して質問などを行っている  
かわかるようにする。



フロアーは、メモをもとに反対意見や質問をする。



各パネリストが自分の意見をまとめ直す。  
司会者は、出た意見を整理してまとめる。

# パネルディスカッション 記録メモ

年 組 名前( )

テーマ

1. わたしは .....  
..... と考える。

2. 理由は .....

### 3. 話し合い

パネリスト	意 見	反 対 意 見 ・ 質 問 した い 事 物
さん		
さん		
さん		

まとめると



# 12 学習をふり返ろう

月 日

1 発表を聞きながら、発表の内容や工夫していると思ったことをメモしましょう。

( )グループ

順番	名前	発表の内容	発表の工夫
1			
2			
3			
4			

2 自分の発表の仕方や聞き方をふり返りましょう。

①話すときに 気をつけたいこと

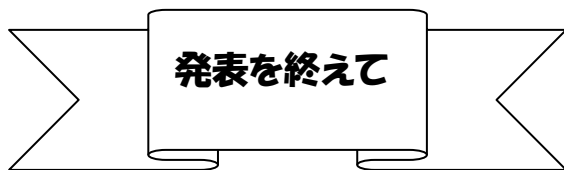
	チェックすること	よくできた	できた	できなかった
1	みんなに聞こえる声で話す。			
2	聞きやすい速さで話す。			
3	順序よく、わかりやすく話す。			
4	聞いている人の方をしっかりと見て話す。			

②聞くときに 気をつけたいこと

	チェックすること	よくできた	できた	できなかった
1	話している人の方をしっかりと見て聞く。			
2	大事なことに気をつけて聞く。			
3	話を最後まで聞く。			
4	質問や感想が言える。			

③思ったこと、考えたこと、わかったことなどを書きましょう。

3 友だちへ発表についての感想と、自分の反省を書きましょう。



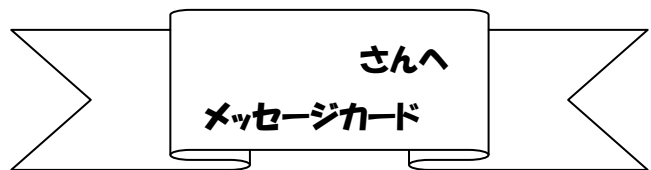
.....

.....

.....

.....

名前



.....

.....

.....

.....

より

# 13

## 経験や考えを伝える

### 文章を書こう

国語  
大切にしたい言葉

月 日

1 心に残った出来事を思い出してみましよう。

終わり	中		はじめ
<p>⑤今思っていることは？ これからどうしたい？</p>	<p>④心に強く残った言葉は？ そのまま使えるように、詳しく思い出し ておくところから。</p>	<p>③心に強く残った出来事は？ ★中心的に書く内容なので、そのときの自分の気持ちも必ず書いておく。</p>	<p>①テーマ 六年間を振り返り、自分の心に一番強く残っている出来事を選ぶ。</p>
<p>②思い出すことは何？ 思い出すことをいろいろ書き出す。 ここに書いたことの中から、詳しく書けそうなことを選ぶ。</p>			

2 座右の銘めいにしたい言葉を探してみましよう。

終わり	中	はじめ	
<p>④今後、座右の銘を大切にしながら、どのように生活していく？</p>	<p>③座右の銘に結びつく経験は？</p>	<p>②選んだ座右の銘は、どのような意味？</p>	<p>①選んだ座右の銘は何？</p>

※1、2のどちらか書きやすい方で、卒業文集の構成を考えましよう。

3 卒業論文チェックシート

- ★ 卒業文集をよく読み直し、八つのチェックをしよう。
- ★ 訂正は赤えんぴつで書き、三学期に学校のパソコンで打ち直します。
- ★ 一生残る文集です。おうちのにも確認してもらい、チェックしてもらった印（ハンコ）をもらってしよう。

月 日

	確認すること	自分のサイン	家の人のハンコ
8	誤字脱字、訂正を 赤えんぴつで書き直しているか		
7	題名は読み手をひきつけるものか （　　）の思い出、　　をふり返っては さらに工夫してみよう		
6	文末表現をそろえる 敬体　　です。　　でした。　　ました。 常体　　だ。　　である。　　だった。		
5	話題が変わるときは 改行し、一マスあける		
4	一番上に句読点（。や、）を 書かない		
3	心のつぶやきは 「かっこ」をつけない		
2	会話文の二行目からは 一マスあける （会話文が三行になるときも、一マス目をあける）		
1	一行目の最初は 一マスあける		

# 付録1 あらかじめ小論文ワークシート

月 日

はじめ (200字)	中 (800字ぐらい)				おわり (200字)
本の題名「  」  その本を読んで問題に感じたこと、自分の立場	本を読んで一番心にのこったこと  今、どんなことがおこっているか、見学したこと、学んだこと (現象)  なぜ、こうなったのか (理由)	このままにするとどうなるのか (予想、結果)	◎どうすればよくなるか (対策)、自分の考え	本を読む前と後で、自分の中で変わったことは何か、自分の立場	

# 付録2 読書感想文を書くポイント

## 《本の選び方・読み進め方》

- ①何さつか読んだ本の中から、自分が1番「おもしろいなあ」「すごいなあ」「ふしぎだなあ」「悲しかったなあ」と思った本を選ぶ。
- ②読んでいて、おもしろいと思ったところ・感動したところに付せんをはり、目印をつけておく。
- ③読み終わったら、目印をつけたところをぬき出して、「材料メモ」を作る。

- どうして その本を選んだのか、その本との出会いについて
- 1番印象に残った場面やことがら
- 本を読む前と後で、自分の中で変わったところは何か

## 《原こうの書き方》

おわり	中	はじめ	ポイント(書き終わったらチェック)
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 原こう用紙半分(二百字)くらいに書く。</li> <li>□ 本を読む前と後で、自分の考えがどう変わったか</li> <li>□ 本から学んだことを自分の生活にどう生かしていくか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 原こう用紙二まい(八百字)くらいに書く。</li> <li>□ かん単な本のしょうかいやあらすじ</li> <li>□ 一番心に残った場面やことがら</li> <li>□ 登場人物の生き方や考え方で、自分とにている所やちがっている所</li> <li>□ 「自分もこうなりたいな」と思ったこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 原こう用紙半分(二百字)くらいに書く。</li> <li>□ 本を読むことになったきっかけ(×夏休みの宿題なので…)</li> <li>□ 本の題名を初めて見たときに感じたこと</li> <li>□ その本を読む前は、本に書いてある内容についてどう思っていたか</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 私も—したい(のようになりたい)と思いました。</li> <li>◇ —は—と考えたのだろうと思いました。</li> <li>◇ 私は—こんな—な話は初めてでした。</li> <li>◇ 私はこの本を読んで—がわかりました。</li> <li>◇ 私はこの本から学んだ—のことを生かし、友だちにも進んで—してみようと思います。</li> <li>◇ —が—したことが心に残りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ —は—したけれど、私なら—する(決まできない)と思います。</li> <li>◇ —が—したときに、—を思いながら(考えながら)読みました。</li> <li>◇ 私はよく—する勇氣があるなと思いました。</li> <li>◇ —は—と考えているにちがいありません。</li> <li>◇ —は—するだろうと思って、次を読みました。</li> <li>◇ —というところが、少し疑問に思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 私はこんなところが(楽しかった)からこの本の感想文を書くことにしました。</li> <li>◇ 私がこの本を読んで一番(びっくりした、悲しかった、おもしろかった)ことは○○です。</li> <li>◇ 私はこの本を読んで・・・と思いました。(考えました。)</li> <li>◇ 私の家は(みんな元気)です。</li> <li>◇ ↑本の内容と比べて</li> </ul>	書き方の例

## 《生き生きとした表現》

### ① つなぎ言葉を上手に使おう。

だから・それで・しかも・ところが・なぜなら・たとえば・つまり

### ② 気持ちの表現を工夫しよう。

おもしろい

はらはら・どきどき・わくわく・笑わずにいられない・  
思わずふき出してしまう

感動する

ジーンとする・胸がいっぱいになる・心をうばわれる

おどろく

ぎよっとする・はっとする・かみなりに打たれたよう

悲しい

なみだが止まらない・せつない・胸が苦しい・心がいたむ

うれしい

うきうき・にやにやする・「やったあ。」とさけぶ

## 《原こう用紙の使い方》

- 1行目に 題名、2行目に 学校名、学年、名前を書く。
- 3行目から 本文
  - ★ 3行目から字数に数える。
- 「 」、 、 ? などの記号は、1文字分として書く。 ⇒ 。」 は、1マスに書く。
- 会話文は 改行する。2行になるときは、1マス下げる。
- 題名を くふうする。

と		「		一行目に
、	考	君		題名
ケ	え	が	わ	
ネ	て	友	た	二行目に
デ	み	の	し	学校名
イ	よ	た	が	学年
は	う	め	こ	名前
就	。	に	の	
任		、	本	
演		何	を	
説		が	読	
で		で	ん	
述		き	で	
べ		る	一	
た		か	番	
。		を	：	
			：	

本選びにまよったら、こんな本を読んでみましょう。

- ◎自分の好きなことやなやんでいることなど、登場人物と自分がにているなあと感じられる本
- ◎友だちや家族、授業に関連したものなど、テーマがはっきりしていて自分の考えをまとめやすい本
- ◎本当にあった話（ノンフィクション）・伝記など、生き方や考え方について書かれている本



# 付録3 調べる学習の流れとポイント

調べる学習とは、ふしぎに思ったことや知りたいと思ったことを、本で調べたり、実験したりして、自分はどのように考えたかをまとめることです。

## その1 知りたいことを みつけよう

- ①まわりをよく見る … 家族や友だちとの話から テレビや教科書の中から
- ②「どうしてかな？」と考える
- ③比べる … 住んでいるところ と ほかの場所、今 と 昔などを比べてみる。
- ④答えはこうかもしれないと 予想してみる。
- ⑤とりあえず、テーマを 決める

## その2 図書館で 調べる

- ①図書館に行く  
… 本だけでなく、パンフレット、新聞記事も利用する。
- ②司書の先生に聞く
- ③複数の資料を見る … 本を読みくらべてみる。



## その3 もっとしらべる、メモをとる

- ①実験・観察する
- ②はく物館・動物園・資料館に行く
- ③人（せん門家）の話も聞く
- ④図書館にもどって 確かめる

まとめるときは…

- ◎わかったことを比べ、それでい  
いかどうかを考える。
- ◎いらない情報は すてて、必要な  
情報だけを選ぶ。

## その4 書いて まとめる

- ①なぜ、そのことを調べたいと思ったのか？  
… テーマを決めた理由が、読んだ人に伝わるように書く。
- ②何を どうやって どのような順序で 調べたのか？
- ③目次を作る
- ④どこで、何を調べたか、まとめる  
… 調べるために行った場所、聞いた人、本の出典しゅってんを書く。
- ⑤調べて わかったことについて 思ったこと・考えたことを 自分の言葉で書く。
- ⑥タイトルを工夫する  
… 何を調べたかったのかがわかる、読みたいと思わせるタイトルをつける。

実験の結果や調べた「事実」と、「感想や意見」を  
区別しよう。

## 《まとめかた》

### ①表紙

タイトル  
学校名  
学年・名前

### ②もくじ

- 1.
- 2.
- (1)
- (2)
- ①
- ②

番号は  
「1、2…」の下に、  
「(1)、(2)…」、  
「①、②…」の順

### ③前がき（はじめに）

#### テーマを決めた理由

調べた方法 など

### ④本文

調べた内容

#### 調べてわかったこと

イラストや図を  
入れること

### ⑤まとめ

（調べてわかったことへの）自分の意見・感想、  
反省  
さらに調べたいと思ったこと

### ⑥参考文献

※どの本や 新聞記事などを 参考にして、  
自分の意見を まとめたのか リストにする。

実験(理科)レポートは、このほかに…

- ③に 用意するもの(使った器具)、実験方法(手順)、結果の予想
- ④に 実験結果(日にち、天気も)、結果からわかること

◎文の終わりが「だ・である」と「です・ます」がまざらないように注意しましょう。

◎絵や図、写真、グラフがあると、わかりやすくなります。

◎「なぜ、調べたいと思ったのか」「調べた結果、何がわかったのか」がしっかりとまとめられていることが大切です。

## 《参考文献の書き方》

### 1. 本の場合

No.	著作者	書名	発行所	発行年	使ったページ
1					

### 2. インターネットの場合

No	作成者	ページ名	ウェブサイト名	URL	見た日
1	荒川区役所広報課広報係	あらかわを知る	荒川区	www.city.arakawa.tokyo.jp/ ...	2016.12.15

### 3. 新聞記事の場合

No	新聞名	面	記事のタイトル	発行年月日	朝・夕刊	かん はん 版
1	東京新聞	22	花火を知る	2015年7月11日	朝刊	10
2						

「“図書館”を使った調べる学習」の組み立てを考えましょう。

名前（ ）

### ①タイトル

「読んでみたい」と思わせる  
ように工夫すること！

身のまわりをよく見て、どうしてかな？と ぎ問をもち、比べてみて、こうかもしれないと予想をして、テーマを決めてみよう。

タイトル

### ②調べたきっかけ、理由（どんなぎ問をもったのか）

本当に調べたいという熱い  
思いをしっかりと書くこと！

.....

.....

.....

.....

.....

### ③予想

.....

.....

.....

.....

### ④計画（どうやって調べるか）

- ・ 図書館で調べる

必ず、図書館を使って調  
べること！

- ・
- ・
- ・

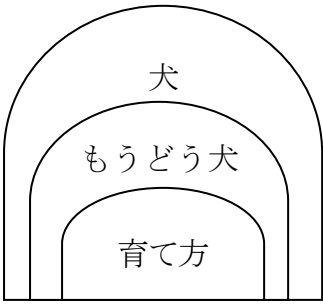


# 付録4 いろいろな思考ツール

図や表を使って物事を比べたり、分類したりすると、自分の頭の中を簡単に整理することができます。

## テーマを決める

### 知りたいことをしぼる

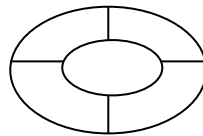
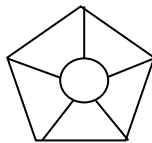
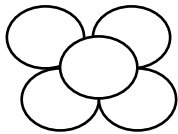


### 三点決め

テーマが大きくて、調べたいものがはっきりしないときに使う。少しずつ内容をしぼる。

テーマ どのようにして、もうどう犬は育てられるのか

※ フラワーチャートやペンタゴンチャート、ドーナッツチャートも同じように使えます。



### 知りたいことを整理する

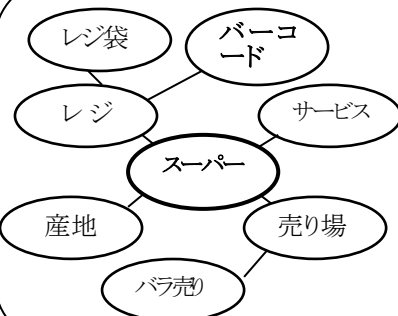
## KWLシート

知っていること	知りたいこと	学んだこと
①	②	③

①に 自分が知っていること、  
③に 体験や下調べなどで学んだこと、  
②に さらに知りたいことを書く。

テーマ \_\_\_\_\_

### 知りたいことを広げる



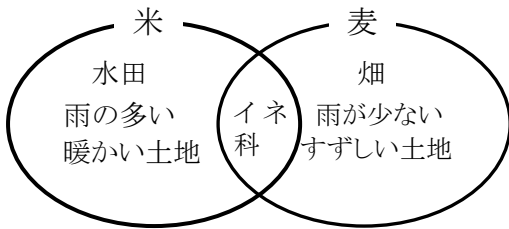
## イメージマップ(ウェビング)

1つの言葉から思いついたことを線で結びながら書き出していく。

テーマ なぜ、バーコードを読みこむとねだんがわかるか

## 目てきに合った使い方をしよう くらべて考える

### ベン図

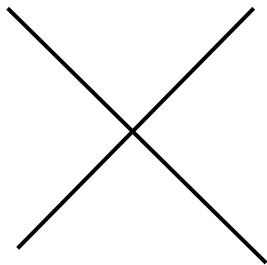


2つのものを比べて、同じところとちがうところを見つける。

図が重なり合う部分が同じところ（共通点）。

## 仲間分けをして考える

### Xチャート や Yチャート

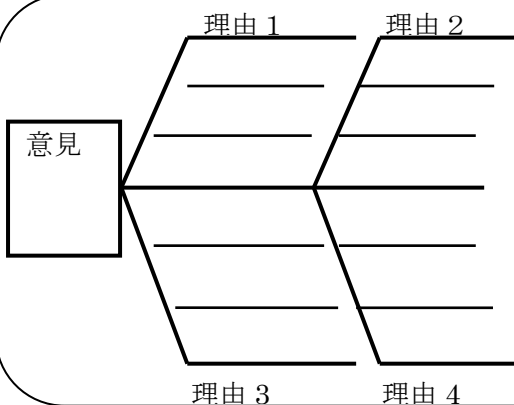


Xチャートは、物事を4つに分類するときを使う。Yチャートは、3つに分類するときを使う。

何で分けるのかを決めて、仲間分けする。

## いろいろな面から物事を見る

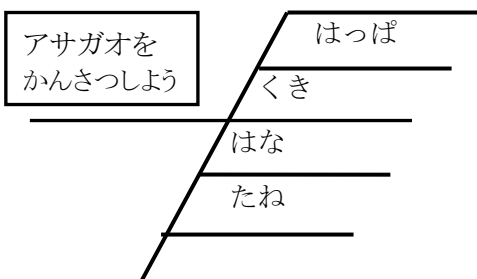
### ボーン図



問題点のもととなっている理由を4つ考え（大ぼね）、さらに細かい理由（小ぼね）を洗い出していく。

問題を解決するための話し合いに役立つ。

### くま手図



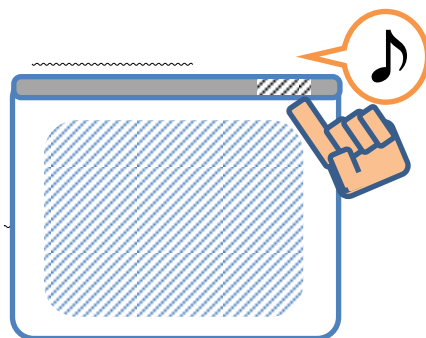
観察のときや実験のときの物の見方をはっきりさせたいときに使う。

調べ方の計画や見通しをもつことができる。

# 付録5 タブレットパソコンの使い方

## 1 準備をしましょう

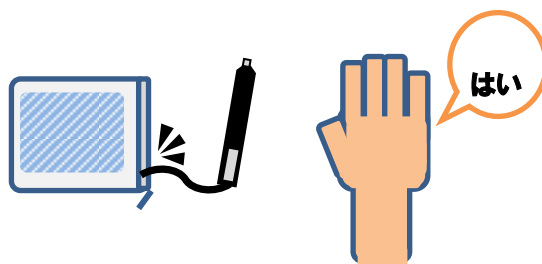
- ①手をあらう 机をきれいにする。
- ②出席番号順にならぶ。
- ③自分の番号のタブレットパソコンを出す。



## 2 はじめましょう

- ①電源でんげんを入れる。
- ②「始める」をタップする。
- ③「学年」→「組」→「番号」をタップする。
- ④間違えがなければ「はい」をタップする。

※タッチペンは使うときだけ出す。  
 ※キーボードをはずしたらしまう。  
 (手さげ ・ 防災頭きん ・ 机の中)  
 ※こまったときは手をあげて先生をよぶ。  
 ※運ぶときは手さげを使う。



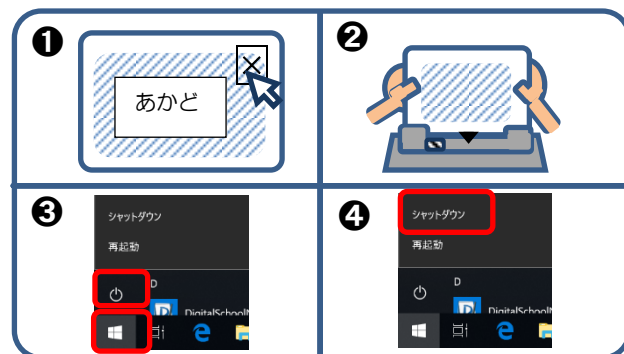
## 3 つくったデータを保存しよう

- ①保存するデータをデスクトップに保存する。
- ②アクティブスクールの「ファイル」をタップする。
- ③「わたし」をタップする。
- ④デスクトップに保存したデータを「わたし」にもってくる。



## 4 おわり・かたづけましょう

- ①画面の×でおわりにする。
- ②画面をとりつける。
- ③左下の「スタート」→「電源」をタップする。
- ④「シャットダウン」をタップする。
- ⑤タッチペンのひもをはさんでふたをしめる。
- ⑥出席番号順に 元の場所にしまい、じゅう電コードをさす。



## たいせつにしよう

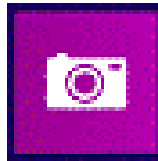
- ◎ やさしくさわる 両手で運ぶ 関係ないページを開かない
- × 落とす たたく きずつける 落書き ラベルをはがす  
 持って走る

# 付録6 タブレットパソコン~さつえい・調べる~

## 1 さつえいするとき



タブレット PC の画面下  
旗のマークをおす



カメラボタンをおす



両手で持ってさつえいする

## \* さつえいした写真を見るとき



PC



ピクチャ



カメラロールを開く

## 2 インターネットで調べるとき

まずは、インターネット版百科事典で調べてみましょう。

ポプラディアネットからは、その項目に関するおすすめサイトに飛ぶこともできます。



○ポプラディアネット <https://school.poplardia.net/login>

○ブリタニカ国際大百科事典 <http://10.3.191.250:8888/bri/>

### 検索の仕方

検索



調べたいことについてキーワードの間にスペースを入れ 検索ボタンをおす

例：荒川区 観光  
生産 自動車

スペースで間をあける

オリンピック スポーツ 車 いろいろ  
料理 つくりかた ジャがいも など

画像を検索したいときは  
画像ボタンをおして  
検索する。

ウェブ	画像	動画	
-----	----	----	--





# 付録7 図書館のやくそく

なでしこルームは 絵本や物語の本、まなびやルームは 百科事典や図かんなどの調べる学習に役立つ本がおいてあります。

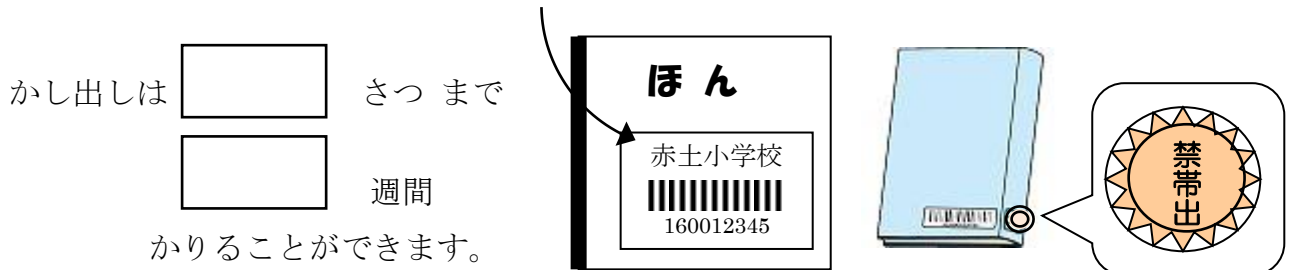
図書館の本はみんなで使うものです。たくさんの人が気持ちよく読めるように、本のあつかい方には 十分注意しましょう。

## 1 図書館の使い方

- \* 静かに 本を読みましょう。本を返すときは、ラベルを見て正しい場所にもどしましょう。
- \* いすを使い終わったら、きちんとテーブルの中に入れましょう。
- \* ゴミや消しゴムのかすは、ゆかに落とさずに ゴミ箱にすてましょう。
- \* 図書館には、いろいろな学習に役立つ本や読み物があります。わからないことは担任の先生や学校司書の先生に聞いてみましょう。

## 2 本をかりるとき

- \* 中休みと昼休み、クラスの「図書の時間」に、本をかりることができます。
- \* 百科事典・図かん・辞典など「禁帯出」の赤シールが はってある本は、かりられません。
- \* 読書記録カード と かりる本のバーコードが読みとれるように出します。



## 3 本を返すとき

- \* 返すときは、バーコードが 読みとれるように本を出します。
- \* かりた本は大切にあつかい、かならず、返す日を守りましょう。なくしたり、よごしたりしてしまった場合は、すぐに先生に伝えましょう。
- \* 読み終わらないときは そのままにせず、もう一度 図書館に来て、本をかりてください。

## 4 本の予約について

- ① かりたい本と自分の名前・学年を「予約カード」にかいて、司書の先生にわたしてください。
- ② 本がもどると連らくしますので、7日以内にかりにきてください。来ないときは、予約を取り消します。



# 使えるようにしたい言葉

## よいと思ったときの言葉

味わいがある  
 意義がある  
 印象に残る  
 えいきょうが大きい  
 思いがけない  
 思いが通じる  
 価値がある  
 関心がある  
 感心する  
 共感する  
 具体的な  
 けっ作  
 心がふるえる  
 心にしみる  
 心にとめる  
 心にひびく  
 心をゆさぶる  
 個性的な  
 好ましい  
 才能豊かな  
 自然な  
 実感する  
 しみじみする

純すいな  
 象ちよう的な  
 新せんな  
 すがすがしい  
 するどい  
 想像力豊かな  
 尊重する  
 代表的な  
 痛感する  
 ときめく  
 特色のある  
 内容のある  
 計り知れない  
 のんびりする  
 ひかれる  
 ひときわすぐれた  
 表現力豊か  
 ぼっ頭する  
 ほのぼのする  
 ほほえましい  
 前向きな  
 満ち足りる  
 み力的

胸にきざむ  
 胸をおどらせる  
 目新しい  
 目が離せない  
 もうし分ない  
 ゆったりする  
 夢をえがく  
 理解できる  
 理想的な  
 流行する  
 忘れがたい  
 我を忘れる

## よくないときの言葉

あいまい  
 ありふれた  
 いや気がさす  
 疑わしい  
 おとつている  
 思いがけない  
 重苦しい  
 価値がない  
 ぎごちない  
 疑問が残る  
 くやしい  
 げんめつする  
 ショックを受ける  
 じれつたい  
 ぞくぞくする  
 台無し  
 中途半端な  
 腹が立つ  
 風変りな  
 不完全な  
 無難な  
 むなし  
 予想通り

## 本から見つけた 使ってみたい言葉

読んだ本の中から友だちに教えた言葉や一文を書きとめましょう。  
もし、言葉の意味がわからなければ、国語辞典を引きましょう。

	見つけた言葉	のっていた本の書名	言葉の意味
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

## 【参考文献】

- 『六日小 学校図書館活用ノート 6年』 荒川区立第六日暮里小学校 2014
- 『尾久小 図書ノート 5・6年』 荒川区立尾久小学校 2014
- 『私たちと情報 5年6年』 堀田龍也編著 学研教育みらい 2010
- 『思考ツールを使う授業』 関西大学初等部 著 さくら社 2014
- 『すぐ実践できる情報スキル50』 塩屋京子編著 ミネルヴァ書房 2016
- 『中学生・高校生のための探究学習スキルワーク』 桑田てるみ著 全国SLA 2012
- 『としょかん通信小学生版 5・6月号』 全国学校図書館協議会 2013
- 『図書館の学校』 通巻110号・2013年夏号 図書館振興財団 2013

## 【無料イラスト Webサイト名】

- イラストレーターわたなべふみ「子供と動物のイラスト屋さん」 <http://www.fumira.jp>
- みさきのイラスト素材 <http://www.misaki.rdy.jp>
- 学校のイラストメニュー <http://illpop.com>
- クリップアートファクトリー <http://www.printout.jp>

## 赤土小 学校図書館活用ノート 6年

2017年 3月 初 版 発 行

2022年 3月 第6版

発 行：荒川区立赤土小学校